

## 『 京都山城総合医療センターの特徴 』

当院は地域医療支援病院として、医療機能や診療体制などの充実を図り、地域の皆様にとってより良い医療を提供出来るよう取組みます！

「地域の皆様のニーズにあった診療体制で地域を“支えます”」



### ☆ 地域の基幹病院としての役割を果たします！

- ◇ **地域医療支援病院**（山城南医療圏域で唯一承認を受けており、京都府内13医療機関が承認）  
都道府県知事から承認を受けた病院で、地域の「かかりつけ医」を支援し、専門外来や入院、救急医療など地域医療の中核的な役割を担っています。
- ◇ **京都府立医科大学附属病院 地域医療ネットワーク登録医療機関**  
京都府立医科大学附属病院と医療連携を図り、互いが有する医療機能を活用し、高度な医療を提供します。
- ◇ **地域がん診療病院**（山城南医療圏域で唯一指定を受けており、京都府内4医療機関が指定）  
都道府県の推薦を基に厚生労働大臣が指定した病院で、専門的ながん医療の提供、相談支援や情報提供などの役割を担っています。
- ◇ **認知症疾患医療センター**  
（山城南医療圏域で唯一指定を受けており、京都府内8医療機関が指定）  
認知症の専門医医療相談及び認知症医療に関する地域連携の中核となる医療機関
- ◇ **地域災害拠点病院**（山城南医療圏域で唯一指定を受けており、京都府内12医療機関が指定）  
災害時の医療救護活動において中心的な役割を担っています。

### ☆ 多くの診療科でさまざまな疾患に対応します！

当院は内科（呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科）、神経内科、外科（呼吸器外科、消化器外科、乳腺内分泌外科、小児外科）、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、小児科、産婦人科、眼科、放射線科、麻酔科、皮膚科<sup>※1</sup>、リハビリテーション科、耳鼻咽喉科の25診療科で診療を行っており、周産期医療から小児医療、成人医療、高齢者医療まで、様々な年代・疾患に対応します。

※1 H30年度より待望の皮膚科常勤医が就任し、多様な皮膚疾患にも適切な治療を行います。

☆ 地域の皆様の視点に立ち、診療します！

【入院医療】

病棟		主な特色など
3階病棟	急性期	重症患者様を対象とする病棟（集中治療室 8床完備）
4階病棟		周産期・レディース患者様を対象とする病棟 <産科の取組み> ・患者様が陣痛の際、いち早く病院に来院していただけるよう、「このとりタクシー（陣痛タクシー）」が利用出来ます。 ・母児同室（お母さんと赤ちゃんとの同室）が出来ます。
5階病棟		内科・脳神経内科・整形外科・脳神経外科病棟で手術・検査・リハビリ対象
6階病棟		外科・泌尿器科・眼科・腎臓内科病棟で周手術期・化学療法・ターミナル期・透析患者対象（緩和ケアチームがチーム医療として活動）
7階病棟		消化器内科・循環器内科等を主体とした内科病棟
8階病棟（彩り） （地域包括ケア病棟）	回復期	急性期の治療を終えた患者様や在宅・施設療養中の患者様を対象とし、在宅・施設復帰の支援（リハビリ等）を行います。

【外来医療】

- ◇ 緊急性が高く、重篤な患者様及び地域の診療所からご紹介を頂いた患者さんを優先的に診させていただきます。
- ◇ 女性の患者さんに安心して受診していただけるよう、女性医師（産婦人科2名、乳腺外科4名、小児科1名、麻酔科1名、）の配備に力を入れています。



☆ 多くのプロフェッショナルなスタッフが専門的診療を行います！

- ◇ 約40名の専門医\*1（総在籍医師数約60名）が在籍しています！  
 当院の専門医は外科専門医、消化器病専門医など約70の専門医資格を有しております。  
 ※1 専門医とは、高度な知識や診療技能、診療経験を持ち患者さんから信頼され専門医療を提供できる医師
- ◇ 約10名の認定看護師\*2（総在籍看護師約290名）が専門的看護を行っています！  
 （在籍認定看護師：感染管理、緩和ケア、がん化学療法、がん性疼痛、皮膚・排泄ケア、集中ケア、認知症、摂食嚥下）  
 ※2 認定看護師とは、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践のできる看護師
- ◇ 感染制御認定薬剤師、日本糖尿病療養指導士、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士などの専門スタッフが在籍しております。（在籍総技師数約80名）

☆ 多くの最新医療機器で高度な医療を目指します！

- ・最新の結石破碎装置（図1）
- ・マルチスライスCT（80列）の更新（図2）
- ・MRI（1.5テスラ）



（図1）



（図2）

